



国際ロータリー第2750地区 東京日野ロータリークラブ

Weekly Report

クラブテーマ：不易流行

〒191-0042 日野市程久保3-37-3
TEL: 042-594-3711
例会: 毎週水曜(12:30~)
会場: 高幡不動尊 客殿
URL: <http://www.hino-rotary.org>
【発行】公共イメージ・会報委員会

<2016年11月16日 第2459回例会 No.52-19>
卓話『タップダンスと私』

【司 会】 北村 淳 会員

【開会点鐘】 山下 雅弘 会長

【国歌・ロータリーソング斉唱】 指揮：山口 徹夫 会員
『それこそロータリー』

【ゲスト紹介】 山下 雅弘 会長

- ・タップダンサー 遠藤 季利 様
- ・タップマネージャー 石原 由紀子 様
- ・東京日野ローターアクトクラブ 幹事 倉島 一樹 様

【会長挨拶】 山下 雅弘 会長



- ・皆さん、IM お疲れ様でした。各クラブの奉仕活動を学び、特色がでているなと感じました。
- ・そのなかでも、日野 RC の親クラブである八王子 RC の事業は印象的でした。「小学校の先生に対して、理科の実験のやりかたを指導する」といったものです。生徒に対する事業ではなく、常に生徒に影響を与えるであろう先生に対して支援を行うという着目点が、目の前の状態だけではなく、問題のななが根本的な原因なのかを分析し、社会のニーズを捕らえていると思います。
- ・IM も終わり、これから忘年会モードに入りますが、遊ぶときは遊ぶ、締めるところは締めると、メリハリをもっていきましょう。

【幹事報告】 宮野 孝雄 幹事



- ・安島さんのご尊父の訃報が届いております。詳細は後ほどご報告いたします。
- ・グローバルグラント奨学生、平塚あゆさんから 11 月の報告
- ・ガバナー大槻哲也様より、バギオ基金へのお礼状
- ・ロータリー財団 100 周年ツアーのお誘い
- ・ロータリー財団 100 周年記念ポリオ撲滅チャリティコンサートの詳細
- ・各クラブ 12 月例会のお知らせ・RYLA の集いお申し込み詳細
- ・ガバナー月信・ハイライトよねやま

回覧物は閲覧コーナーに追加いたします、ご一読下さい。

【委員会報告】

<国際奉仕委員会> 松浦 信平 委員長



- ・来年のアトランタ国際大会、11月15日までの登録で割引となります。ガバナーナイトなどのイベントもございます。ご検討下さい。

【月例祝賀】野村 圭伊 親睦委員長

<入会記念>

野村 圭伊 会員
田中 くに子 会員



【卓話（要旨）】

テーマ：タップダンスと私 講師：遠藤 季利 様



- ・皆さんこんにちは、遠藤季利です。タップダンサーとしてはLilyという名前で活動しています。タップは、革靴の裏に金属のチップのついたタップシューズを用いたダンスで、半分は踊り、もう半分は楽器演奏のようなパフォーマンスです。今日は、タップダンスと私というテーマでお話させていただきます。

1) 生い立ち

- ・私は岡山出身で、高校時代は陸上とピアノに打ち込み、商店街の復興活動にも関わっていました。そこで、「なにか町のためにできることはないか？」と思い上京しました。

2) なぜタップ？

- ・学生時代に、行政インターンをしていました。その中で、行政の仕組みより、人のかかわりに興味が出てきました。町が元気であるためには、町の人が元気でなければならないと思ったのです。
- ・タップダンスとは、中学時代に見たシドニーオリンピックの開会式で出会いました。その魅力に、突き詰めていけば、国の代表になれるダンスなのでは？と感じました。タップダンスには、町おこしのコンテンツとしての可能性があります。私は、街づくりには二つの軸があると考えています。世代間の交流と、健康増進（元気）です。そのために、3~90歳までの幅広い年代が楽しめ、安全に運動をすることができるタップダンスは、とても良いコンテンツです。その想いのまま、大学時代、毎日何時間も練習し、タップの本場ニューヨークで学んだ後、日本で活動するために帰国しました。

3) 活動内容

- ・現在の主な活動内容は、大使館やホテル、ブランドのパーティなどでパフォーマンスです。
- ・もちろんそれだけではなく、タップの可能性を広げるべく、プロジェクトマッピングとのコラボ、タップダンスをテーマにした映画製作など、様々な活動をおこなっています。来年はCMや映画などでもお目にかかれる予定です。
- ・また、もともとやりたかったことでもあり、社会貢献活動を行っています。最近、力を入れているのはチェアタップダンス。座ってできるタップを、高齢者施設に訪問して教えています。ダウン症や自閉症の子どもとのタップ体験会、ファッションショーなども開催しています。
- ・東日本大震災の復興支援も行っています。自分は命を救える職業でない、という思いもありましたが、瓦礫撤去などを中央大学の学生と共同で行いました。

一年ほど活動を続け、仮設住宅の狭さや運動不足からくるエコノミー症候群になやむ被災者に、チェアタップを教え始めました。これは、健康のためだけでなく、心のためでもあります。タップダンスは、楽器や歌を禁じられた黒人奴隷が、自分のステップで気持ちを伝えようとしたのが起源といわれています。心の傷は簡単には癒えませんが、タップを通して、段々と前向きな気持ちになってきているようです。

4) 今後の展望

- ・将来的には、タップダンスを日本に根付かせることが目標です。タップダンスだけで生活できている人は日本に五人もいません。タップダンサーを目指す子どものために、職業として成り立たせたい。また、地域でより多くの方が、自然にタップを踏めるようになれば、と思っています。

5) 質疑応答

Q、一人前になるため練習時間は？

A、プロになるなら1万時間以上の練習が必要です。

…ですが、ちょっとした余興なら三ヶ月ほどでできるようになります！
自転車に乗るようなもので、一度コツをつかむと早いです。

Q、リズム感は必要ですか？

A、リズム感のない方でも大丈夫です！年齢も関係ありません。

タップダンスの世界では、60歳や70歳はルーキー。

始められるかたの年代としては一番多いくらいです。

タップは力を含めるダンスではなく、基本は脱力！

80代のかたでも、ペースを調整して楽しめます。



- ・皆さんとは12月の忘年会でもお会いしますが、そのときはタップのカンタンなレクチャーを行う予定です。お楽しみに！

【ニコニコ報告】 野村 圭伊 親睦委員長

山下雅弘会員「11月11日のIMにご参加いただいた皆様ありがとうございました。山口さんの発表も完璧でしたね！今日は遠藤様の卓話、楽しみです。」〔大ニコニコ〕

宮野孝雄会員「遠藤様、今日は卓話宜しくお願ひします。タップダンスのお話、楽しみです。」

森原豊会員「リリーさん、今日は卓話においでいただきありがとうございます。忘年家族会のショーも楽しみにしています。」〔大ニコニコ〕

西山尚之会員「すみません、早退します。」

【出席報告】 小倉 裕美 出席奨励委員長

欠席の会員には、メーキャップをお薦めしてください。



本日のニコニコ： 13,000円／累計 352,900円

ビジターフィー： 0円／累計 14000円

	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU	欠席	出席率
本日報告 (11/16)	38 (5)	20 (2)	(事前) 6 (1)	10	72.00 %
前回訂正 (11/11)	38 (5)	22 (2)	(7) + 0	7	80.56 %
前々回訂正 (11/2)	38 (5)	22 (1)	(5) + 0 + 0	9	75.00 %

